

■ 牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画 修正一覧

No.	意見	変更点	項目	ページ	意見をも らった先
1	市民検討組織の名称を正式名称にする	「新しい学校づくり検討会」の前に牧之原市を付ける	基本構想 第1章-第1- 2背景	P3	—
2	学年の区切りの数字の後に「制」を入れて表現を統一する	2-2-3-2、5-4の後に「制」を入れる	第2章-第1学年 の区切り	P6	—
3	市民検討組織の名称を正式名称にする	「学校用地候補地選定委員会」の前に牧之原市を付ける	第2章-第2 校地選定にあ たっての条件	P8	—
4	1人1人は漢数字表記	「1人1人」→「一人一人」に変更	第3章-第3- 1ワタシをつくる	P14	パブコメ
5	プレゼンスペースの説明が欲しい	プレゼンスペースの説明を注釈に追加	第3章-第4-2- (4) エリアを指定 しないもの	P17	パブコメ
6	「学校に行きたい」に表現を統一	「学校に来たい」→「学校に行きたい」	基本計画 第1章-第1-1- (1) 学校に行き たいと思える魅力 ある施設	P19	パブコメ
7	助詞の欠如	「場所します。」→「場所とします。」	第1章-第1-2- (3) 多様な子ども への対応	P21	—
8	ソーラーシステムの導入	再生可能エネルギーの例示として「太陽光発電など」を追加	第1章-第3-1- (2) 地域の災害 拠点となる施設、 第1章-第3-3- (1) 脱炭素社会 に配慮した環境 にやさしい施設	P27 P29	パブコメ
9	「環境にやさしい」に表現を統一	「環境に優しい」→「環境にやさしい」	第1章-第3-2- (2) 将来的な技術 革新や社会・ 学びの変化に柔 軟に対応できる 施設、第1章-第 3-3環境に優し い	P28 P29	—
10	(仮称)こころの相談室に表現を統一	「こころの相談室(仮)」→「(仮称)こころの相談室」	第2章-第1-2- (7) こころの相談 室(仮)	P34 P40	—
11	出入口を整備する旨を追加	「用途によりいくつかに分けて整備します。」→「用途によりいくつかの出入口を整備します。」	第2章-第1-5- (1) 昇降口	P38	—

■ 牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画 修正一覧

No.	意見	変更点	項目	ページ	意見をも らった先
12	雨の日の生活にも対応できるようにするが、設計の自由度が高くなるよう収納に限定しない	「カッパや長靴を収納できる」→ 「カッパや長靴を置くことができる」	第2章-第1-5- (2) 廊下・階段	P38	—
13	複数箇所の漢字表記誤り	「複数個所」→「複数箇所」に修正	第2章-第2-(3) 車路(ロータ リー)・駐輪場・駐 車場	P39	パブコメ
14	施設一覧の普通教室数を本文に合わせて修正	相良:「27」→「30」 榛原:「36」→「39」	第2章-第2-施 設一覧	P40	—
15	市民の負担がどうなるか	財源についての表記を追加	第3章-第1-5概 算事業費とスケ ジュール、第3章- 第2-6概算事業 費とスケジュール	P47 P56	パブコメ
16	教育目標の検討方法の明記、 行事の提案	(仮称)開校準備委員会で検討す る例示として追加	第4章 推進に向 けて	P58	パブコメ
17	出入口の表現の統一(全体)	児童生徒用のみ昇降口とし、他は 出入口とする	全体	—	—